

和歌山F B 発進

野球独立リーグ 地元で開幕戦

野球独立リーグ「ベースボール・ファースト・リーグ」(BFL)に所属する和歌山ファイティングバーズの開幕戦が15日、地元の田辺スポーツパーク(田辺市上の山1丁目)であった。兵庫アルバーサングーズに6-11(6回降雨コールド)で敗れた。

8日の同じ組み合わせが雨で中止になったためこの日が「和歌山」の開幕戦になった。雨の中、2277人(主催者発表)の観客が声援を送った。

和歌山は1-2で迎えた4回裏、無死一塁から聖矢の三塁打で同点に追い付き、続く大前の三塁への当たりが送球



和歌山一兵庫 和歌山は4回、響平の適時打で大前が生還する(田辺スポーツパークで)

エラーとなり逆転。さらに響平の適時打と真山の2点適時打でこの一回一気に5点を奪った。

しかし、先発の服部が踏ん張れず6回途中でマウンドを降りると、後続の投手が満塁本塁打を浴びるなどしてこの

試合は降雨のため6回コールドデビュー戦。雨の中、地元

ファンらが田辺スポーツパーク野球場の観客席で応援した。

和歌山の主将で捕手の高橋直也選手がお気に入りという田辺市中芳養小学校4年の前田優月さん(9)は「盗塁を仕掛ける駆け引きをしているのがすごいと思った。高橋選手は一番声が出ていた」と感心した様子。家族で観戦していた田辺市稲成町の農業、藤川智司さん(43)は「こんな近くでプロの試合が見られてよかった。また見に来たい」と話した。

2戦目は完封勝利

16日は田辺スポーツパークで和歌山ファイティングバーズ-06ブルズ(大阪府東大阪市)との試合があり、和歌山が2-0で初勝利を挙げた。和歌山の先発・金城が9回を4安打、10奪三振で完封し

チーム唯一の地元選手

和歌山F B 大前拓也内野手(23)

富田中学校、田辺高校出身。チーム唯一の地元選手。「親戚や兄が来ていたので一発打ちたかったが(初戦は)中途半端な打撃になってしまった。次は盛り上がるような打撃を心掛けたい」。昨年までBFLの「姫路G.O.T.WORLD」に所属していたが、チームが活動を休止したため退団し、今季から和歌山でプレーしている。「地元でチームができるとは思わなかったのうれしい」

15日

①田辺スポーツパーク	002027	11
兵庫BS	010500	6

16日

①田辺スポーツパーク	06ブルズ	0000000000	0
和歌山F B		000100001x	2

(兵) 聖矢(和)▽三塁打||三浦(兵)
余書農|木山(和)服部、永井、禎|高橋▽本塁打||木山(兵)▽三塁打||松本(兵)